

# サンクテラス

## 取付説明書 — 側面スクリーン —

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

### 安全に関する記号 記号の意味



**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

### 一般情報に関する記号



**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

## <施工の前に>



**注意**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- 本製品は、木造住宅の1階に取付けられるように設計しています。  
2階以上および、アパートの通路等の共有部分への取付けはできません。
- 設置場所の確認をしてください。製品性能限度を超過し、損壊のおそれがあります。(性能限度＝強度)
  - ・施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
  - ・施工場所の気象条件(風、雪など)に合った製品かどうか確認してください。
  - ・建物の屋根からの雪の落下を、直接受けない位置かどうか確認してください。
  - ・強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上などの施工は避けてください。
  - ・給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないように施工してください。排気による塗装劣化・剥離(はくり)や熱によるパネルの変形のおそれがあります。
  - ・給湯器や暖房機などの熱排気が製品内(屋根・パネルなどで囲んだ内部)にこもるような場所に施工しないでください。排気による中毒や塗装劣化・剥離(はくり)のおそれがあります。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 側面スクリーン以外の組立て・取付けはテラス本体に同梱の取付説明書をご覧ください。

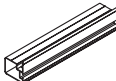




## <施工上のご注意>

### ⚠ 注意

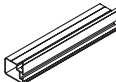
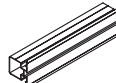

- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ボルト, ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 柱の移動は、弊社指定範囲内にしてください。
- 樋の末端以降の排水については、当社供給範囲外になっていますので、施工店様または施主様で手配してください。
- 風当たりの強い場所では、テラスの周囲を囲わないようにしてください。風が抜けなくなり破損やパネルの飛散のおそれがあります。
- アルミ製品が垂鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト, ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

## ■ 梱包明細表




### ① 1段用枠セット

名 称	略 図	員 数			
		3尺	4尺	5尺	6尺
上下棧		2	2	2	2
端部方立		2	2	2	2
方立		—	1	1	1
棧用グレチャン		2	2	2	2
グレチャン(方立)		2	4	4	4

### ② 2段用枠セット

名 称	略 図	員 数			
		3尺	4尺	5尺	6尺
上下棧		2	2	2	2
中棧		1	1	1	1
端部方立		4	4	4	4

### ②2段用枠セット(つづき)

名 称	略 図	員 数			
		3尺	4尺	5尺	6尺
方立		—	2	2	2
栈用グレチャン		4	4	4	4
グレチャン(方立)		4	8	8	8

### ③部品セット

名 称	略 図	員 数	
		1段	2段
上下栈キャップL		2	2
上下栈キャップR		2	2
中栈キャップ		—	2
栈取付金具		2	3
躯体側栈取付金具		2	3
躯体側止水シール		1	2
③-① M8×12六角ボルト		2	3
③-② M8×16六角ボルト		2	3
③-③ M8平座金		4	6
③-④ M8バネ座金		4	6
③-⑤ M8袋ナット		4	6
③-⑥ φ6×70六角タッピンネジ1種		4	6
③-⑦ M6平座金		4	6
③-⑧ φ4×12トラスタッピンネジ1種		10	20
③-⑨ φ4×13ナベテクスネジ		4	6
取付説明書	—	1	1

## ■梱包明細表 つづき

### ④ 欄間ふさぎ材セット

オプション

名称	略図	員数
欄間ふさぎA		1
欄間ふさぎB		1

### ⑥ パネルセット

名称	略図	員数	
		3尺	4尺~6尺
スクリーンパネル		1	2

### ⑤ 欄間ふさぎ材部品セット

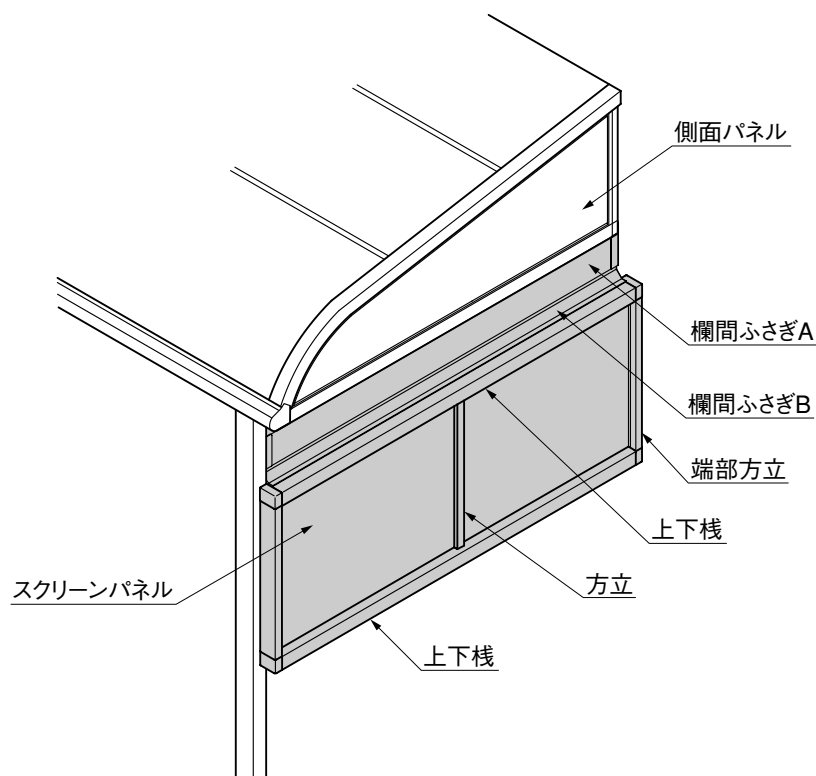
オプション

名称	略図	員数
欄間ふさぎAキャップL		1
欄間ふさぎAキャップR		1
欄間ふさぎBキャップ		2
欄間止水シール		1
⑤-① φ4×8トラスタッピン ネジ3種		4
⑤-② M4六角袋ナット		2
⑤-③ φ4×13ナベテクスネジ		23

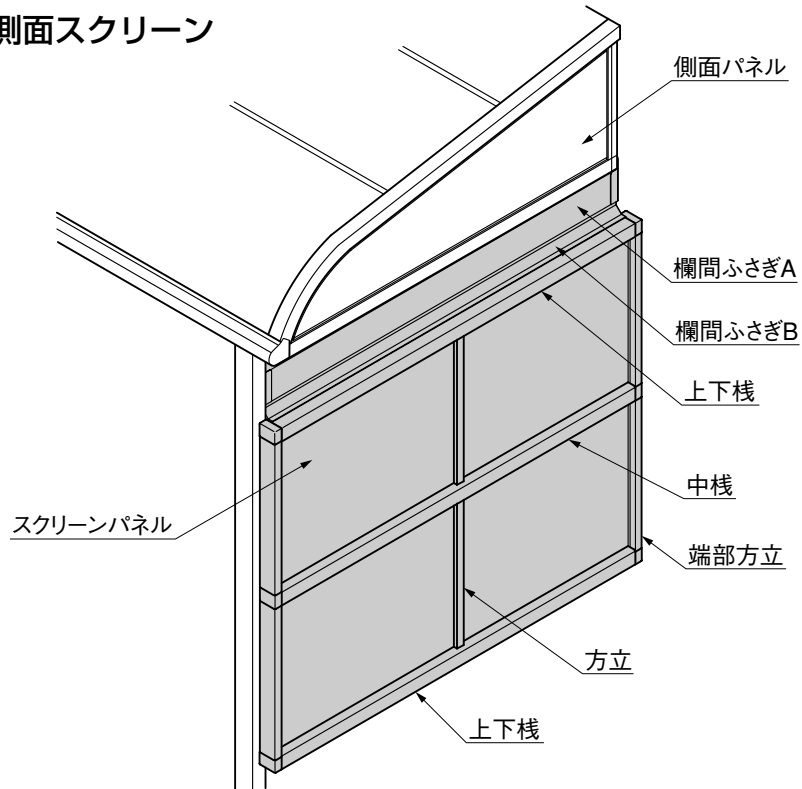
※側面パネルは、「側面パネル仕様」の場合を示しています。  
 ※欄間ふさぎA・Bは、側面パネルを使用したときに取付可能です。  
 ※方立があるのは、4尺以上です。

## 1. 姿図および各部の名称

### 1-1 1段仕様側面スクリーン

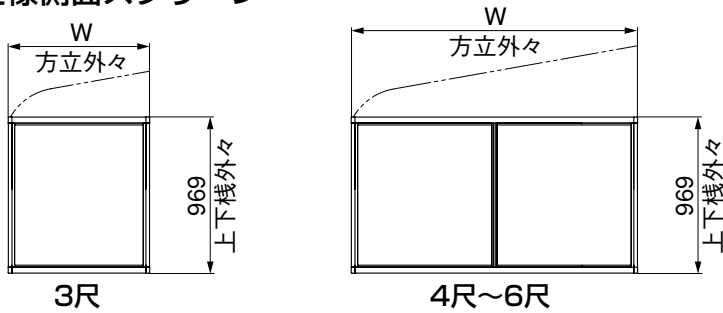


### 1-2 2段仕様側面スクリーン



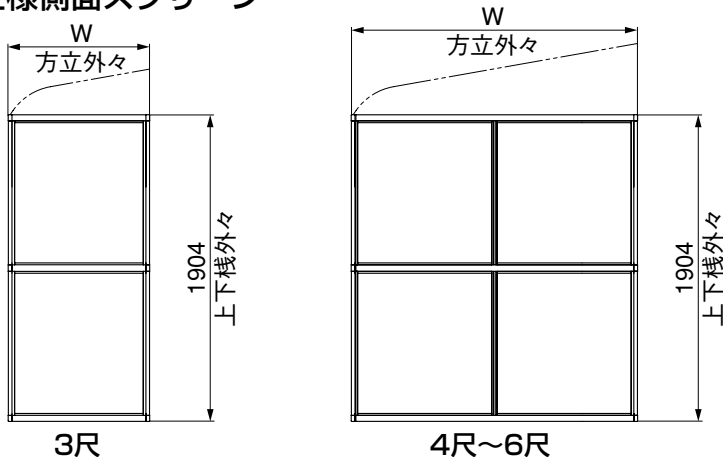
## 2. 基本寸法図

### 2-1 1段仕様側面スクリーン



W			
3R	4R	5R	6R
877	1177	1477	1777

### 2-2 2段仕様側面スクリーン



W			
3R	4R	5R	6R
877	1177	1477	1777

### 3. 上下棧用棧取付金具、躯体側棧取付金具の組付け

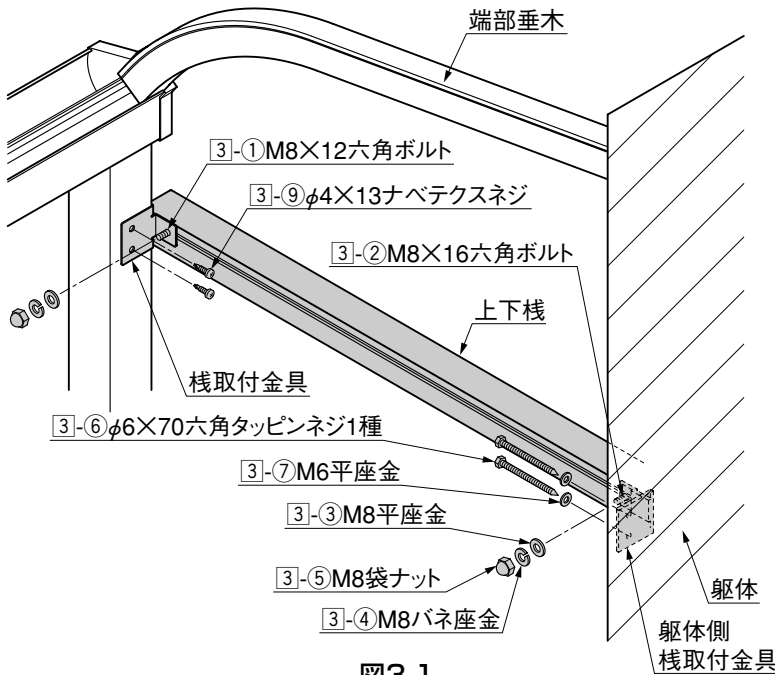


図3-1

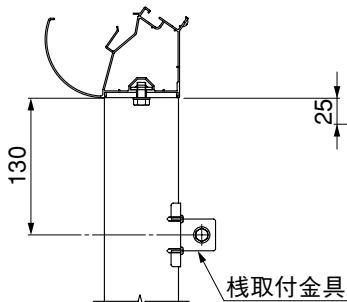


図3-2 600タイプ

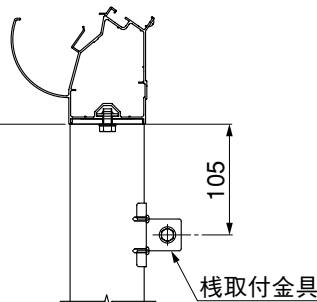


図3-3 600タイプ 2.5間通し

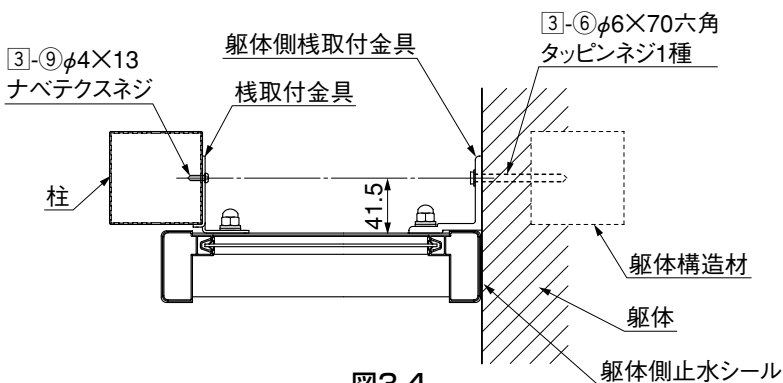


図3-4

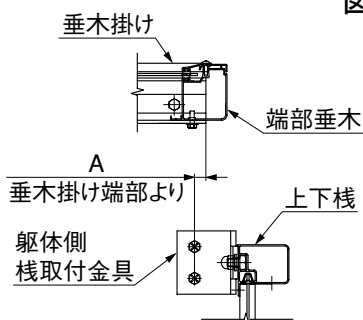


図3-5 躯体側納まり

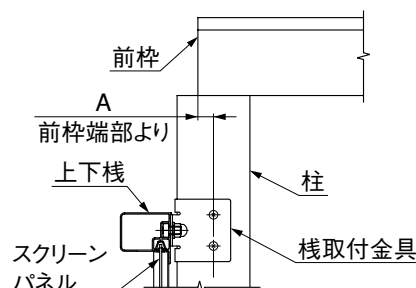


図3-6 柱側納まり

① 上下棧の上側が取付く棧取付金具を③-⑨で柱に固定してください。(図3-1、図3-2、図3-3参照)

② 上下棧のボルトホールに③-①、③-②を各1個ずつ挿入してください。(図3-1参照)

#### ポイント

● ボルトは③-①が柱側、③-②を躯体側になるように挿入してください。

③ 棧取付金具の取付位置寸法Aを測ってください。(図3-5参照)

#### 補足

● 躯体側棧取付金具の取付位置は、垂木掛け端部からAmmのところになります。(図3-6参照)

④ ②に躯体側棧取付金具を取付け③-③、③-④、③-⑤で仮止めしてください。

⑤ 棧取付金具に③-①を差込み③-③、③-④、③-⑤で固定してください。(図3-1参照)

#### ポイント

● ②を水平に保ちながら、③で位置決めしたところと交わるところが躯体側棧取付金具の取付位置です。(図3-4、図3-6参照)

● 欄間ふさぎ材を使用する場合は、必ず上下棧と側面パネルの距離を一定にし、水平を保つように取付けてください。

⑥ 躯体側棧取付金具を③-⑥、③-⑦で固定してください。(図3-1参照)

#### 注意

● ③-⑥は、確実に躯体構造体に固定してください。壁面が破壊し、側面スクリーンが外れるおそれがあります。(図3-4参照)

⑦ 取付けた上下棧を外してください。

※ 欄間ふさぎ材を取付ける場合は、側面スクリーンを取付ける前に欄間ふさぎAを取付けてください。欄間ふさぎ材を取付けない場合は、「5.側面スクリーン枠の組立て」へ進んでください。

## 4. 欄間ふさぎAの加工、組付け **オプション**

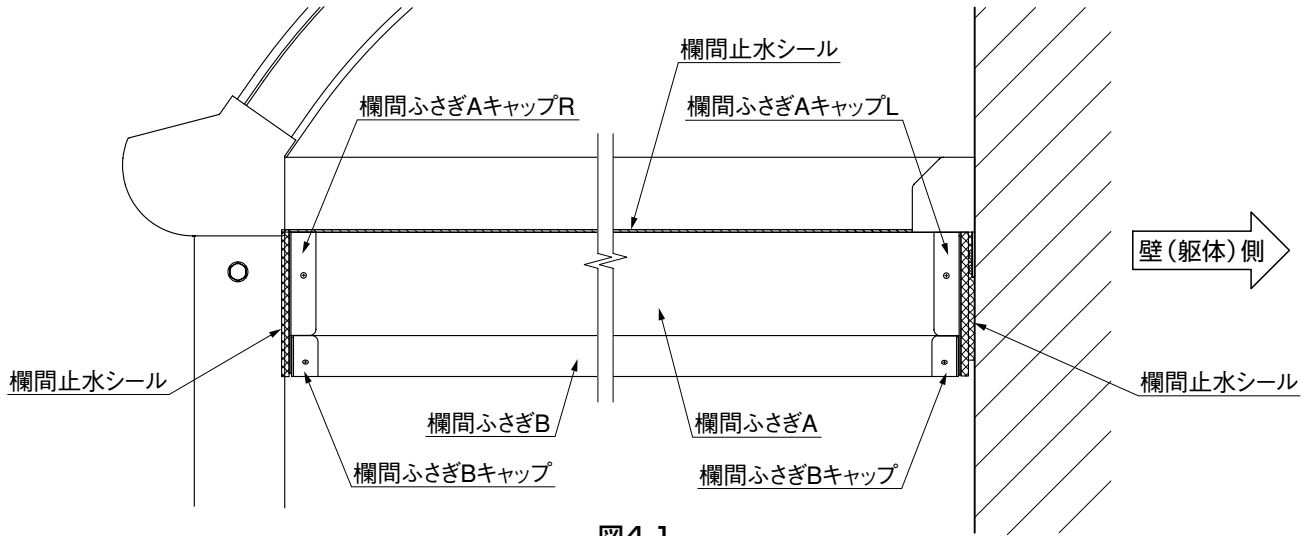


図4-1

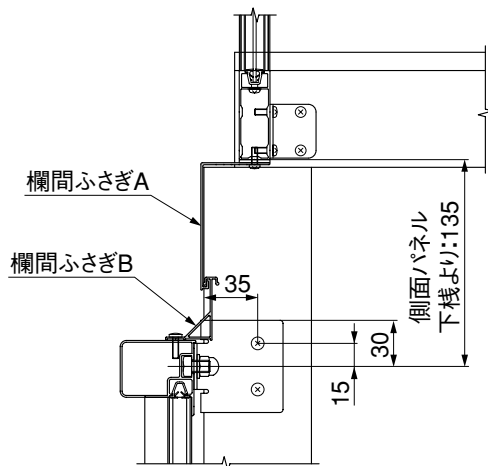


図4-2 欄間ふさぎ材取付方向①  
(参考例：関東間 1.0～2.5間)

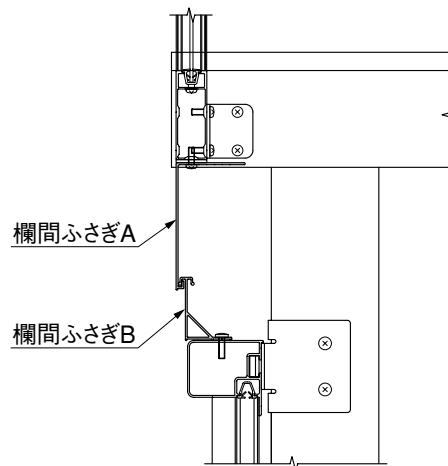


図4-3 欄間ふさぎ材取付方向②  
(参考例：関西間 2間、2.5間)

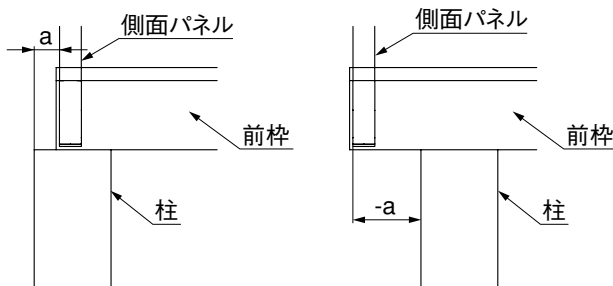


図4-4 側面パネルとの距離

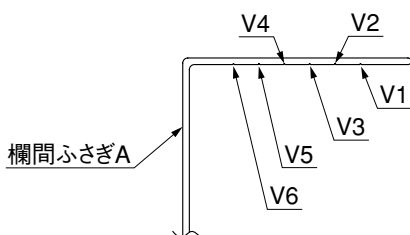


図4-5 取付V溝の位置

表4-1

a	ネジ止めするV溝の位置	欄間ふさぎ材取付方向例
$10 \leq a \leq 23$	V1	図4-2
$5 \leq a < 10$	V2	図4-2
$0 \leq a < 5$	V3	図4-2
$-5 \leq a < 0$	V4	図4-2
$-20 \leq a < -5$	V5	図4-2
$-25 \leq a < -20$	V6	図4-2
$-30 \leq a < -25$	V1	図4-3
$-35 \leq a < -30$	V2	図4-3
$-40 \leq a < -35$	V3	図4-3
$-45 \leq a < -40$	V4	図4-3
$-55 \leq a < -45$	V5	図4-3
$-62 \leq a < -55$	V6	図4-3

## 4. つづき

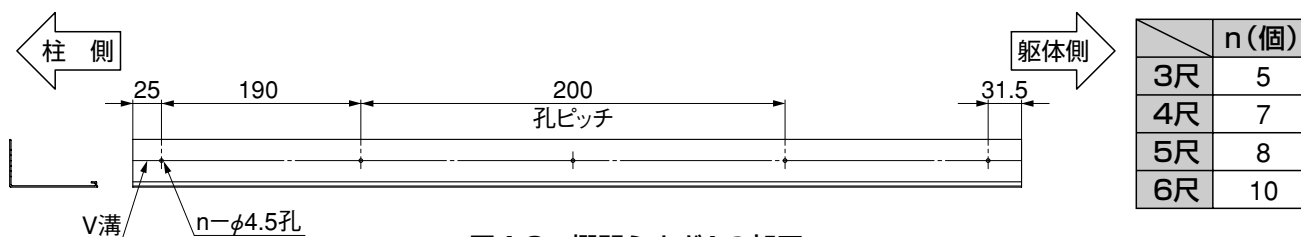


図4-6 欄間ふさぎAの加工

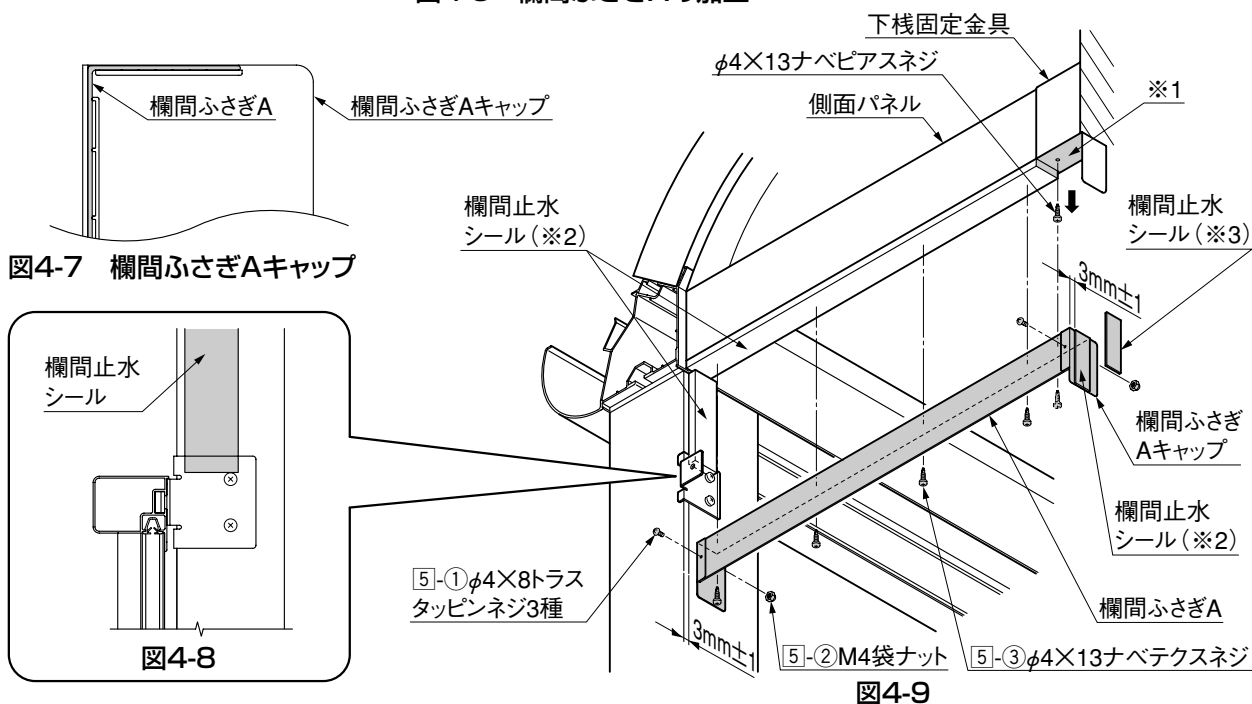


図4-7 欄間ふさぎAキャップ

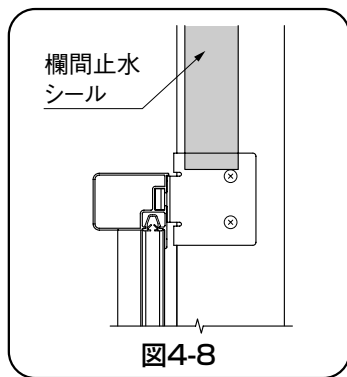


図4-8

図4-9

- ① 側面パネルと柱の距離aを測ってください。(図4-4参照)
- ② 取付V溝の位置を図4-5、表4-1を参照して決めてください。
- ③ 図4-6にしたがって孔加工を施してください。
- ④ 側面パネルに取付いている下枠固定金具から「φ4×13ナベピアスネジ」を外してください。(図4-9参照)
- ⑤ 欄間ふさぎAに欄間ふさぎAキャップをはめ込んで⑤-①で取付けた後、⑤-②をネジ先に取付けてください。(図4-7、図4-9参照)
- ⑥ 欄間止水シールを図4-9にしたがって、柱、側面パネル下枠、躯体側に取付ける欄間ふさぎAキャップに貼付けてください。

### ポイント

- 欄間ふさぎAを取付ける前にシーリングしてください。(※1)
- 欄間止水シールは切断して使用してください。(※2)
- 躯体側の欄間止水シールは2枚重ねで貼ってください。(※3)
- 柱に取付ける欄間止水シールは、ネジ部にかからない限度のところまで貼ってください。(図4-8参照)

- ⑦ 欄間ふさぎAの躯体側孔位置と下枠固定金具の孔位置を一致させ、④で外した「φ4×13ナベピアスネジ」で共締めしてください。(図4-9参照)
- ⑧ 欄間ふさぎAの残りの孔位置に、⑤-③で側面パネルを仮止めしてください。(図4-9参照)

### 補足

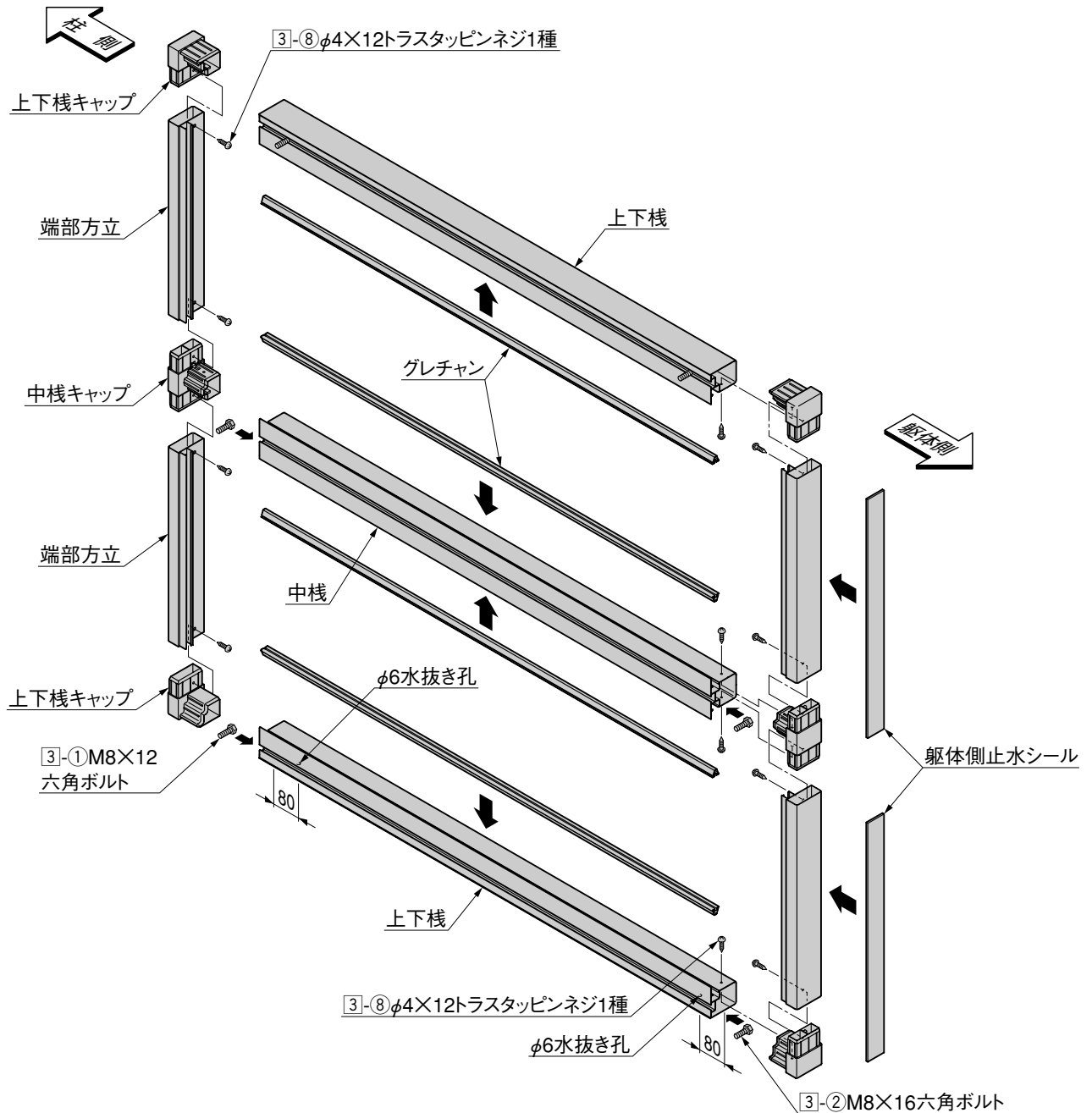
- 欄間止水シールを少しつづす程度です。

### ポイント

- 欄間ふさぎAのネジ取付位置は、側面パネル下枠の中心になるようにしてください。



## 5. 側面スクリーン枠の組立て ※中棧があるのは、2段仕様の場合です。



- ① 上下棧と中棧に棧用グレチャンを差込んでください。
- ② 上下棧と中棧のボルトホールに、**3-①**、**3-②**を各1個ずつ挿入してください。
- ③ 上下棧と中棧を上下棧キャップL、上下棧キャップR、中棧キャップ、**3-⑧**で側面スクリーン枠を仮組みしてください。

### 🔑 ポイント

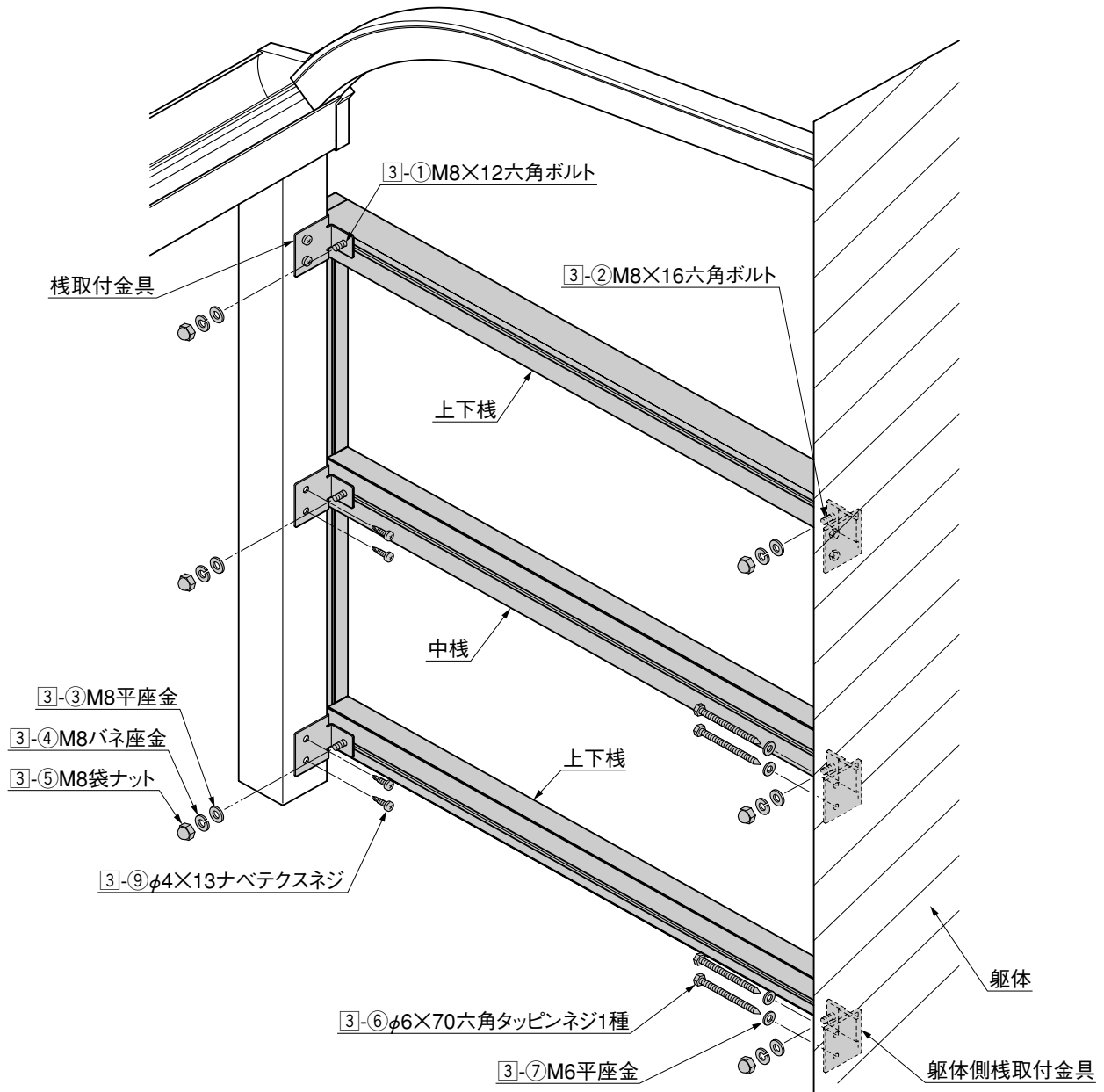
- 柱側の端部方立はパネルを差込む際に外します。キャップは仮止めまたは差込むだけにしてください。
- 上下棧の下側には、φ6の水抜き孔を2ヶ所あけてください。
- 上下棧と中棧に入れるボルトは、柱側と躯体側で長さが異なります。確認して入れてください。

- ④ 躯体に接する端部方立には、躯体側止水シールを貼付けてください。

### ✍ 補足

- 止水シールはキャップ端部からキャップ端部まで貼ってください。

## 6. 側面スクリーンの組付け



- ❶ 仮組みした側面スクリーン枠の3-①、3-②を、棧取付金具と躯体側棧取付金具に差込んで仮止めしてください。
- ❷ 中棧、上下棧の下側に棧取付金具と躯体側棧取付金具を仮止めし、柱側には3-⑨で躯体側には3-⑥、3-⑦で固定してください。
- ❸ 側面スクリーン枠は躯体側に押付けてください。

### 補足

- 躯体側止水シールの厚みを、半分程度つぶすようにしてください。
- ❹ 3-③、3-④、3-⑤で固定してください。
  - ❺ 柱側の端部方立を外してください。

## 7. スクリーンパネルの取付け ※方立があるのは、4尺以上です。

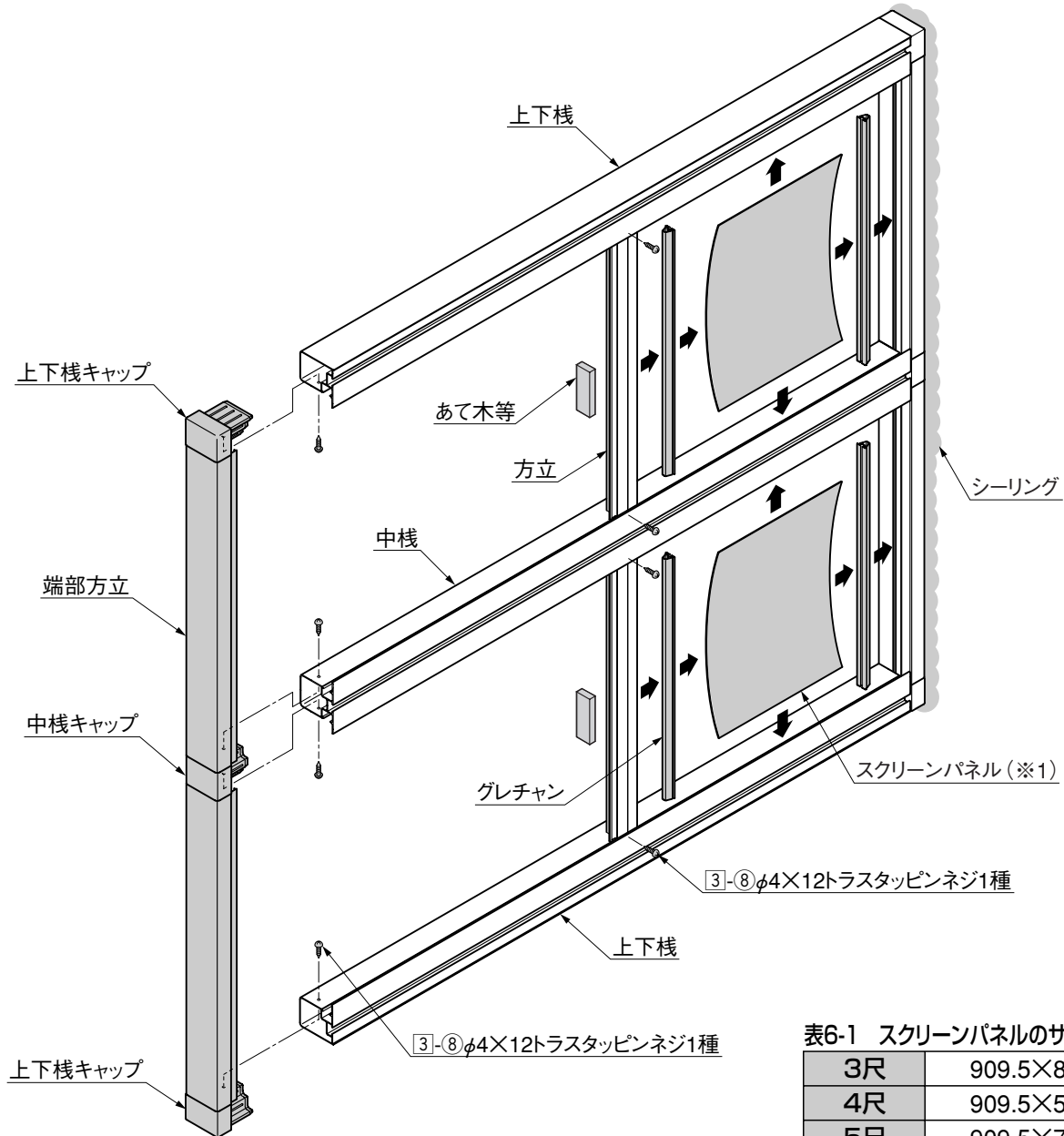


表6-1 スクリーンパネルのサイズ(※1)

3尺	909.5×816.4
4尺	909.5×550.2
5尺	909.5×700.2
6尺	909.5×850.2

- ❶ 躯体側からパネルを湾曲させながらはめ込んでください。
- ❷ 方立にグレチャンを差込んだあと、スライドしながらはめ込み、③-⑧で固定してください。
- ❸ 端部方立をスライドしながらはめ込み、③-⑧で固定してください。
- ❹ 壁面と端部方立の間にシーリングをしてください。

### ⚠ 注意

- 端部方立と方立は、あて木等を利用してしっかりパネルをたたき込んでください。たたき込みが不足すると端部方立や方立がたわみ、パネルの耐風圧強度が低下するおそれがあり、飛散事故につながる可能性があります。

### ✍ 補足

- パネルの裏表を確認してから取付けてください。

## 8. 欄間ふさぎBの組付け **オプション**

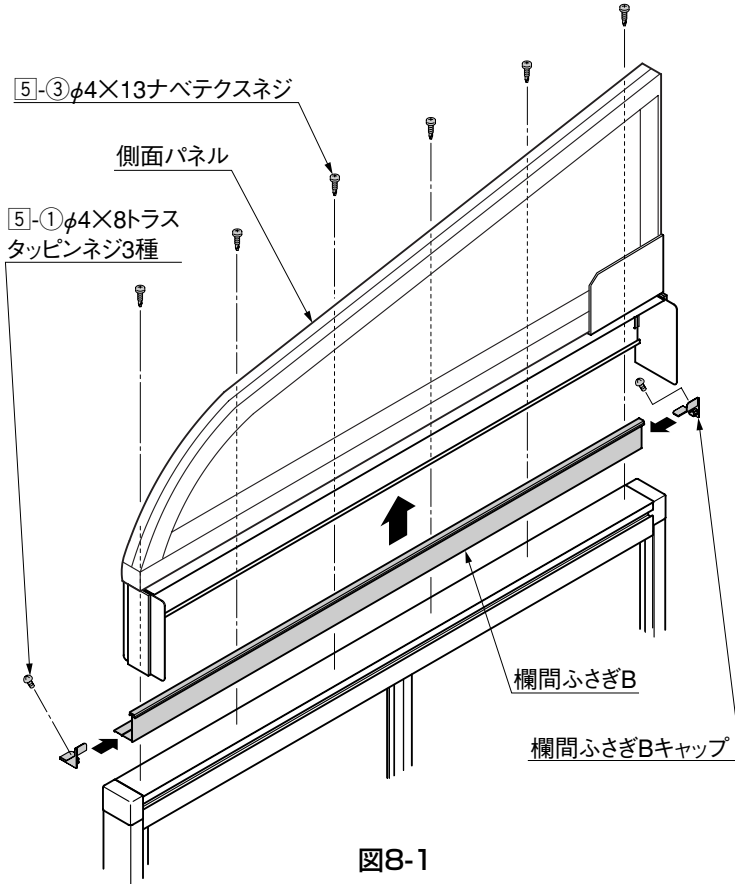


図8-1

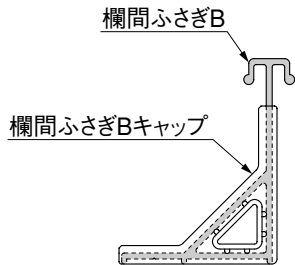


図8-2 欄間ふさぎBキャップの取付け

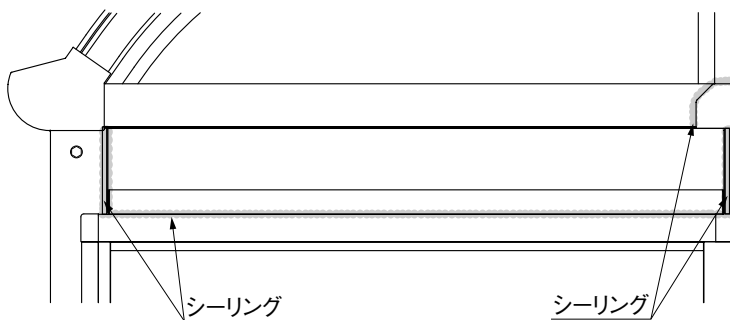


図8-3

- ① 欄間ふさぎBに欄間ふさぎBキャップをはめ込んで、**5-1**で取付けてください。(図8-1、図8-2参照)
- ② 欄間ふさぎBは欄間ふさぎAに引っ掛けた後(「4.欄間ふさぎAの加工、組付け」図4-2、4-3参照)、上下棧の上面に乗せて**5-3**で取付けてください。
- ③ 欄間ふさぎAを本締めしてください。

**補足**

- 欄間止水シールを2/3程度つぶすのが目安です。

- ④ 止水シールのまわり、下棧固定金具の周辺、欄間ふさぎBと側面スクリーン  
の上下棧が接する部分をシーリングしてください。(図8-3参照)

**補足**

- その他、接合部のすき間がある場合は必要に応じてシーリングをしてください。

取説コード

**E165**

VHV602808

200501A\_1007